

運 転 支 援 シ ス テ ム 再 設 定 ・ 調 整 指 数 追 加 の ご 案 内

2021. 9 株式会社自研センター

*No.J-848 ダイハツ タント (LA650、LA660 系) 2020 年 1 月を下記の通り追加いたします。

運転支援システム再設定・調整指数 が追加設定されましたので、補修塗装指数の末尾 (**P. 149**) に該当ページを差込み願います。

■ 運転支援システム再設定・調整指数

運転支援システム再設定・調整指数

運転支援システム再設定・調整指数は、運転支援システムに関わるセンサ（超音波センサやカメラ）の脱着または取替およびセンサ取付部位の修理を行った際に発生する再設定・調整作業に適用する指数です。

運転支援システム再設定・調整指数は、基本作業指数とセンサ別再設定・調整作業指数によって構成され、2つを組合せて使用します。

$$\boxed{\text{運転支援システム再設定・調整指数}} = \boxed{\begin{array}{l} \text{(1)基本作業指数} \\ \text{A010~} \end{array}} + \boxed{\begin{array}{l} \text{(2)センサ別再設定・調整作業指数} \\ \text{A100~} \end{array}}$$

*複数のセンサ別再設定・調整作業指数を組合せた場合、前提作業に同じ基本作業指数の項目が記載されていても、重複して計上せず1回使用します。

(1) 基本作業指数 (A010~)

基本作業指数は、センサ別再設定・調整作業指数の前提となる作業項目であり、主に準備、片付けによって構成されています。

(2) センサ別再設定・調整作業指数 (A100~)

センサ別再設定・調整作業指数は、各種計測・調整やターゲットの設置、車両への登録作業など、主にセンサ固有の作業によって構成されています。

運転支援システム再設定・調整指数

用語の種類

用 語	内 容
基本作業	運転支援システム各機能の再設定・調整作業において、作業前の準備、作業後の片付けなどの作業
スキャンツール	運転支援システム各機能の点検・調整・操作を行うための機器
スキャンツール接続	車両とスキャンツールを通信可能な状態にする作業
前提作業	各作業と組合せて使用する作業が記載されている
(含)作業および部品	各項目において必要となる、主な作業が記載されている 作業工程や詳細を示しているわけではないが、作業上必要とされるものは指数に含まれている
再設定・調整作業エリア	事故車の復元修理作業を行ったエリアと同一敷地内にある、運転支援システム再設定・調整作業を行うための環境が整っている作業エリア
再設定・調整作業エリア への移動	車両置場から再設定・調整作業エリアへの車両を搬入および搬出する作業
DTC	Diagnostic Trouble Codeの略
DTCの確認・消去	スキャンツールを用いてDTCを読み取りおよび消去する作業
ターゲットの設置	再設定・調整作業用のターゲットを所定の位置に設定するために必要な作業
角度測定	センサまたはその取付け部位の角度を測定および算出する作業
高さ測定	自動車メーカー指定の計測点の高さを測定および算出する作業
路面傾斜角度確認	自動車メーカー指定の計測点において路面の角度を測定および算出する作業

A010	
(1) 運転支援システム再設定・調整基本作業	
0.20	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 ・タイヤ空気圧調整 ・調整作業エリアへの移動
(2) 大型SST準備作業(ステレオカメラスタンド&ターゲット)	
0.10	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 —
(3) スキャンツール接続作業	
DS-Ⅲ使用 0.30	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 ・DTC確認・消去 ・スキャンツール操作
割増項目	
大型SST組立・分解作業(ステレオカメラスタンド&ターゲット)	
0.40増	前提作業
	・大型SST準備作業(ステレオカメラスタンド&ターゲット)
	(含) 作業および部品 —
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、A010の各指数は最大1回使用する ・大型SST組立・分解作業(ステレオカメラスタンド&ターゲット)0.40増は、大型SSTを分解状態で保管する場合に使用する	
A110	
(1) 機能検査作業(フロントソナー)	
0.30	前提作業
	・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含) 作業および部品 ・スキャンツール操作 ・ターゲット設置
(2) 機能検査作業(リヤソナー)	
0.30	前提作業
	・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含) 作業および部品 ・スキャンツール操作 ・ターゲット設置
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する ・[除]ターゲット作成	

A120	
(1)ステレオカメラ光軸調整作業(レコグニションカメラターゲット)	
レーザ墨出し器使用、レーザ墨出し器未使用 0.60	前提作業 ・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含)作業および部品 ・スキャンツール操作 ・ターゲット設置
(2)ステレオカメラ光軸調整作業(ステレオカメラスタンド&ターゲット)	
レーザ墨出し器使用、レーザ墨出し器未使用 0.90	前提作業 ・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業 ・大型SST準備作業(ステレオカメラスタンド&ターゲット)
	(含)作業および部品 ・スキャンツール操作 ・ターゲット設置
割増項目	
機能検査作業(フォワードレコグニションカメラ)	
オブジェクトレコグニションカメラ取替時 0.20増	前提作業 —
	(含)作業および部品 —
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する ・[除]ターゲット作成	

訂正のお願い

2020. 4 株式会社自研センター

*No.J-848 ダイハツ タント (LA650S、LA660S 系) 2020 年 1 月を下記の通り訂正いたします。

P.127 M220

指数テーブル欄の一部に誤りがあったため、該当ページを差替え願います。

~~0.60~~ 削除 0.50 追加

M220	
(1) エアコンディショナユニット Assy 脱着	
0.60 <u>0.50</u>	取外し状態 ・エンジン・トランスミッション&フロントサスペンション Assy ・ステアリングコラムチューブ Assy ・インストルメントパネル ・インストルメントパネルラインホースメント
	(含) 作業および部品 ・エアダクト Assy 脱着 ・エアダクトシール取替 ・エアダクトシール取替 ・エアダクトシール No.2 取替
(2) エアコンディショナユニット Assy 取替	
0.80	取外し状態 ・エンジン・トランスミッション&フロントサスペンション Assy ・ステアリングコラムチューブ Assy ・インストルメントパネル ・インストルメントパネルラインホースメント
	(含) 作業および部品 ・アスピレータパイプ ・エアコンディショナワイヤ No.1 ・エアダクト ・エアダクト Assy 脱着 ・エアダクトシール取替 ・エアダクトシール取替 ・エアダクトシール No.2 取替 ・エアフィルタ ・クーラカバー No.2 ・ヒータトゥーレジスタダクト No.2 ・付属品

M220

(1) エアコンディショナユニットAssy脱着

0. 50	取外し状態	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssy ・ステアリングコラムチューブAssy 	<ul style="list-style-type: none"> ・インストルメントパネル ・インストルメントパネルリインホースメント
	(含)作業および部品	<ul style="list-style-type: none"> ・エアダクトAssy脱着 ・エアダクトシール取替 	<ul style="list-style-type: none"> ・エアダクトシール取替

(2) エアコンディショナユニットAssy取替

0. 80	取外し状態	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssy ・ステアリングコラムチューブAssy 	<ul style="list-style-type: none"> ・インストルメントパネル ・インストルメントパネルリインホースメント
	(含)作業および部品	<ul style="list-style-type: none"> ・アスピレータパイプ ・エアコンディショナワイヤNo.1 ・エアダクト ・エアダクトAssy脱着 ・エアダクトシール取替 ・エアダクトシール取替 	<ul style="list-style-type: none"> ・エアダクトシールNo.2取替 ・エアフィルタ ・クーラカバーNo.2 ・ヒータウレレジスタダクトNo.2 ・付属品

